

業務用・家庭用リン酸鉄リチウムイオン蓄電池

G-LiFe セーブ

GAA24-2300M-HJ

取扱説明書



SII定額用リチウムイオン蓄電池導入促進対策事業費補助金
補助対象製品

- 6.9kWhタイプ
（本体：GAA24-2300M）
（増設用：GAA24-4600Z）
は対象外となります。
- 補助対象タイプには増設タイプは
接続できません。

⚠ 注意

- ❗ ご使用される際は必ず
最初に背面ブレーカを
ONにしてください。

この度は、本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
ご使用前に必ずこの「取扱説明書」をよくお読みいただき、正しくお使
いください。なお、本書は大切に保管してください。

目次

1. G-LiFeセーブの特長	1
2. 各部の名称	2
3. 安全上のご注意	3
運送・運搬および設置時のご注意	4
使用上のご注意	6
点検・メンテナンス上のご注意	7
その他のご注意	7
本製品を長年ご使用いただく場合のご注意	8
危険物の取り扱いに関するご注意	9
4. 本体の設置方法	10
アースの取り方	11
5. 電源投入前準備	12
6. 本体の電源を入れる	13
7. 充電モード（コンセントから充電する）	14
8. クイック充電（CHARGING）モード	16
9. 電池モード（INVERTING電池から使用する）	17
10. 停電モード	18
11. 本体の電源を切る	19
12. 長時間ご使用にならない場合の取り扱いについて	20
13. 故障かなと思ったら	21
ステータスランプ、アラームランプの動作内容	21
液晶画面エラー表示時のランプ動作内容	21
対処方法	22
14. 本体の移動	24
15. お手入れ方法	25
16. 製品仕様	26
17. ユーザ登録について	28
18. 製品保証書について	28
19. その他	29

- (1) 本書に記載されている内容の一部または全部を無断記載・無断複写することは固くお断りします。
- (2) 本書に記載されている内容については、将来予告なしに変更することがあります。
- (3) 本製品の故障や誤動作、停電あるいは、天災などにより本製品が使えなかったことによる付随的損害保証については当社では、一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

1 G-LiFeセーブの特長

高性能の蓄電池を内蔵

安全性の高いリン酸鉄リチウムイオン蓄電池を内蔵しています。

急速充電&高出力

2.5時間で95%の急速充電ができます。

1500Wの高出力により複数の機器を同時使用可能です。

モーターなど、起動電流の多い製品、または種類によっては使用できない場合があります。
最大出力(1500W)を超えないように、負荷機器の選定をしてください。

停電時自動切替

急な停電や計画停電の時に、自動切替・自動運転を行い、電力を安定供給します。

移動可能な屋内用電源

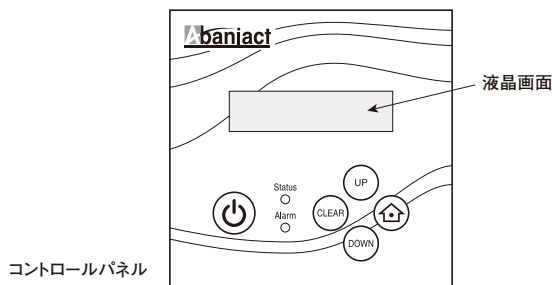
キャスター付きのため移動や持ち運びも便利です。
非常時のみでなく日常の業務にもご利用いただくことができ、出力は4つの前面コンセントからAC 100V、合計約1500Wの供給が可能です。



キャスター

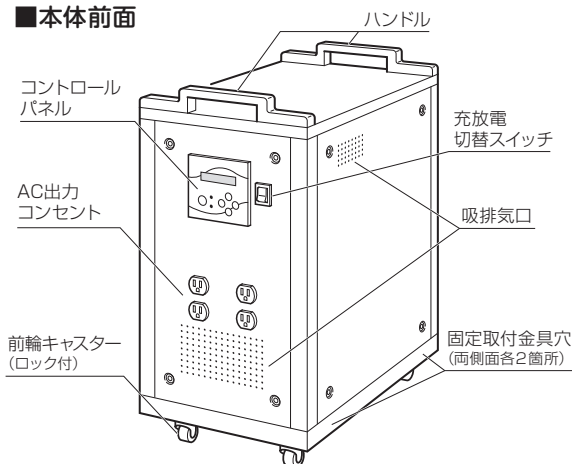
充電時間や残量時間が一目でわかる表示機能(液晶画面)

時間(h、m)、%の同時表示が可能です。 *あくまでも目安となります。
また、ご使用中の電力値も表示されます。

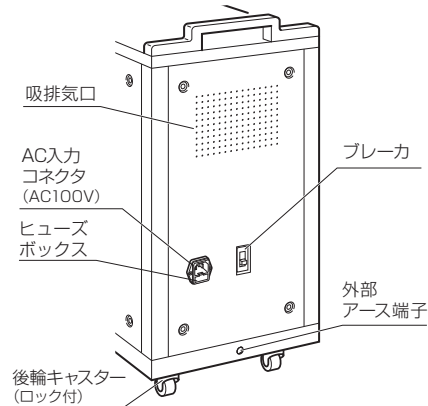


2 各部の名称

■本体前面


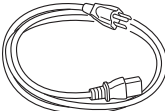
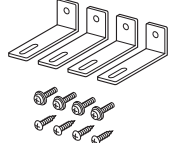
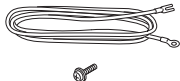
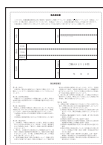



■本体背面



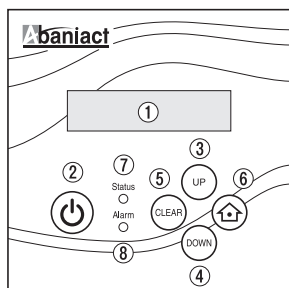
■同梱品

下記付属品が同梱されていることをご確認ください。

取扱説明書	入力用ACケーブル	本体固定金具
		
1部	1本	4組
外部アース線	保証書	ユーザ登録票
		
1組	1部	1部

■コントロールパネル

コントロールパネル



充電電切替スイッチ



No.	名称
①	液晶画面
②	電源ボタン
③	UPボタン
④	DOWNボタン
⑤	CLEARボタン
⑥	ホームボタン
⑦	ステータスランプ
⑧	アラームランプ

No.	名称			
⑨	充電電切替スイッチ			
	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="text-align: center;"> </td> <td>充電モード</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">○</td> <td>電池モード</td> </tr> </table>		充電モード	○
	充電モード			
○	電池モード			

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

本書では、誤った取り扱いをした際に生じる危険とその程度を下記の区分で説明しています。



危険

取り扱いを誤った場合、死亡または重傷^{*1}を負う危険が切迫して生じることが想定される内容を表します。



警告

取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容、ならびに傷害^{*2}または物的損害^{*3}が発生する頻度が高い内容を表します。



注意

取扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う危険性は少ないが、傷害を負う危険が想定される内容、ならびに物的損害のみの発生が想定される内容を表します。

※1：重傷とは失明や、けが、やけど(高温・低温)、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。

※2：傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど・感電などをさします。

※3：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害をさします。

本文中や本体に使われている図記号の意味は、次のとおりです。

注意マーク	禁止マーク	指示マーク
注意すること	してはいけないこと	必ず行うこと
手や腕を挟まれないよう注意	発火注意	高温注意
分解禁止	水ぬれ禁止	感電注意
	火気禁止	

危険



ハンドル部分を持って本製品を吊り上げないでください。

本体がハンドル部分から外れて落下するおそれがあり、ケガや事故の原因となります。

警告



次のような本製品が汚染される可能性のある環境下では、本製品を使用/保管しないでください。故障、発熱、発火の原因となります。

- ・引火性/腐食性ガスのある環境
- ・水や油のかかる環境
- ・塩分を含む潮風や海水が当たる環境
- ・硫黄成分を含む温泉や火山灰、有機溶剤、酸・アルカリ性薬品などの腐食性物質のある環境
- ・放射性物質などの有害物質のある環境
- ・上記に示す以外の類似した環境

湿気の多い場所、結露する場所、高温の場所など、本書の仕様欄に示されている環境以外では、本製品を使用/保管しないでください。感電、故障、発熱の原因となります。

屋外や直射日光の当たる場所では、本製品を使用/保管しないでください。故障の原因となります。

強い衝撃を与えたり、転倒させないでください。故障の原因となります。

本製品を逆さまにしたり、横倒しにして輸送・運搬しないでください。故障の原因となります。

シート、段ボール、保護材などで本製品を覆ったり、包んだりなどして吸排気口を塞いだ状態では、本製品を使用しないでください。故障、発熱の原因となります。



入力用ACケーブルを踏みつけたり、機器や重量物などの下敷きにししないでください。

ケーブルが損傷した場合、感電、発熱、発火の原因となるおそれがあります。

ぐらついた台の上や傾いた場所など不安定な場所では、本製品を使用/保管しないでください。落下や転倒などにより、ケガ、事故が発生する原因となります。

本製品を逆さまにしたり、横倒しにして使用しないでください。故障の原因となります。



小児や乳幼児、ペットなどのいる環境で、本製品を使用/保管する場合は、十分にご注意ください。ハンドル部分に手や指を挟んだり、キャスターに身体の一部や着衣を巻き込まれたりするなどにより、思わぬケガ、事故が発生する場合があります。



本製品の使用中に異臭、発熱が生じた場合は、速やかに本製品の電源を切り、直ちに使用を中止してください。

エラーが解除されていない場合は、速やかに本製品の電源を切り、直ちに使用を中止してください。



本製品を設置する場合には、必ず2人以上で行ってください。重量物のため、ケガ、腰痛の原因となります。

注意



本製品を未梱包の状態では台車に乗せて運搬しないでください。本製品は全輪にロックがかかる安全構造となっておりますが、かけ忘れにより本体が台車から落下する場合があります。



本製品を運搬する場合には、必ず専用器具を使用してください。重量物のため、ケガ、腰痛の原因となります。

本製品を移動させる場合は、進行方向に人や障害物がないことを確認のうえ、ゆっくりと操作してください。


衝突や転倒などにより思わぬケガ、事故が発生する場合があります。

使用上のご注意

危険

 医療機器に接続したり、医療機器のそばで使用しないでください

本製品から電磁波が発生するため、医療機器が誤動作する原因となります。

 安全ピン・クリップ等、金属類を
本体コンセントに接触させないでください

感電、ケガ、故障の原因となります。


 本体コンセントに直接手を触れないでください


感電、ケガ、故障の原因となります。


 火花が発生する場所や火気のそばでは使用しないでください

発熱、発火の原因となります。

警告

 屋外、ほこりや粉塵の多い場所では、本製品を使用しないでください。
故障の原因となります。

 定格電圧 (100V) ・電流 (15A) を超えて使用しないでください。
感電、発熱の原因となります。

 入力には他機器と併用した分岐コンセント (延長ケーブル・テーブルタップ等) を
使用しないでください。
感電、コンセントの発熱、発火の原因となります。

点検・メンテナンス上のご注意

危険



本製品を分解・改造しないでください

感電、ケガ、発熱、発火の原因となります。



本製品および付属品を水洗いしないでください

発電、発熱、発火の原因となります。

注意



本製品の汚れは固く絞った布で拭き取ってください。
ベンジン・アルコール・シンナーなどを使用すると、プラスチック部品を傷める原因となります。

その他のご注意

注意



本製品に強い衝撃を与えたり、転倒させたりしないでください。故障、発熱の原因となります。

本製品の上に乗ったり、寄り掛かったり、腰掛けたり、重いものを乗せたりしないでください。思わぬ事故の原因となります。

本製品を濡れた手で取り扱わないでください。感電、故障の原因となります。



水などの液体が入った容器を本製品の上に置かないでください。水などの液体がこぼれたりした場合、本製品内部に水などの液体が入ることにより、感電、故障、発火の原因となります。

注意



キャスターのロックを操作する場合は、十分にご注意ください。手や指を挟む場合があります。

本製品を移動させる場合は、進行方向に人や障害物がないことを確認のうえ、ゆっくりと操作してください。衝撃や転倒などにより、思わぬケガ、事故が発生する場合があります。

本製品を移動させる場合は、本体の電源を切り、接続されているケーブル等を全て抜いた状態で行ってください。



本製品をキャビネットやラック等に収納して使用する場合は、吸排気口をふさがないように、スペースを十分に確保してください。

本製品を使用する場合は、正しくキャスターにロックがかかっていることを確認してください。思わぬケガ、事故が発生する場合があります。

スローブを移動させる場合は、必ず2人以上で操作してください。重量物のため、思わぬケガ、事故が発生する場合があります。

本製品を長年ご使用いただく場合のご注意

注意



電気製品は、古くなると部品の劣化や摩耗により、火災やケガの原因になることがあります。

火傷や、火災などの事故を未然に防ぐために、常日ごろの安全確認をこころがけてください。

● 本製品は、日本国内でのみご使用ください。

日本国仕様品を国外で使用しますと、電圧、使用環境が異なるため、発熱、発火の原因になることがあります。

● 本製品の誤作動または不具合による使用機器の機能停止や損傷、データ消失、周辺機器への影響などが発生しても、一切の責任は負えません。

● 人の安全に関与し、公共の機能維持に重大な影響を及ぼす装置等への使用に際しては、運用、維持、管理について特別な配慮が必要となりますので、事前に販売店までご相談ください。

危険物の取り扱いに関するご注意

- 本製品は、国連危険物輸送勧告および消防法などの諸法令に定める危険物※に該当します。

※本製品にはリチウムイオン電池が内蔵されています。

リチウムイオン電池およびリチウムイオン電池に使用されている電解液は、これら法令規則等による規制の対象となります。

注意



本製品を船舶や航空機で輸送する場合には、荷主による危険物申告書の作成と輸送形態に応じた梱包が必要となります。

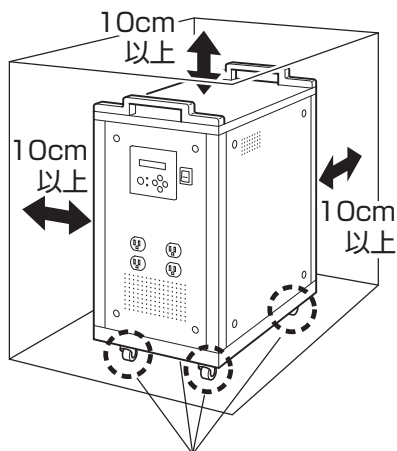
本製品をお客様が輸送される場合には、お客様が「荷主」となり、輸送責任が発生いたしますので、ご注意ください。

お願い

本頁に関する詳細は、本製品の販売店までお問い合わせください。

4 本体の設置方法

■ 設置条件



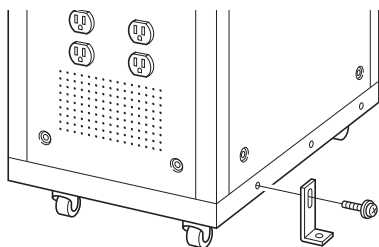
必ず4ヶ所すべてのキャスターをロックしてください。

① 本体の周囲を10cm以上離して設置してください。

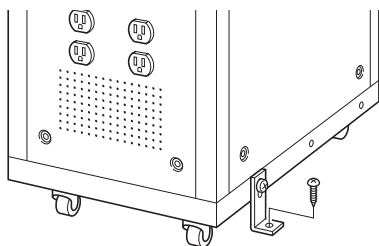
※ 前面は必ず開放してください。

② 必ず4ヶ所すべてのキャスターをロックしてください。

※ 固定金具(付属)を使用する場合



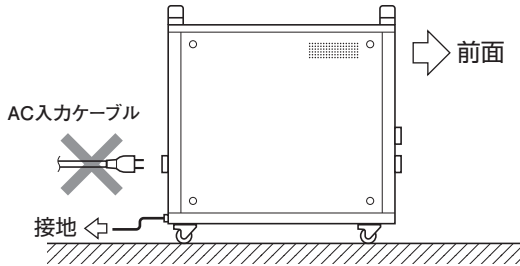
① 固定L字金具(付属)を図のように本体に六角ネジ(付属)で固定してください。



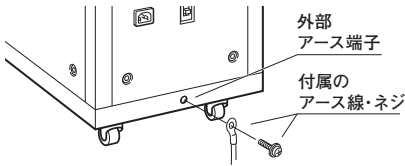
② 取り付けたい位置に付属のビスを使用し固定してください。

■アースの取り方

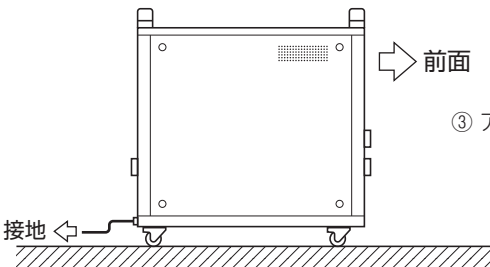
アースのないコンセントに接続する場合や、本体接続のAC入力ケーブルを取り外してご使用の場合は、必ず本体背面アース端子より付属のアース線を接地してください。



① 付属のアース線、ネジをご準備ください。



② 本体背面の外部アース端子に固定してください。



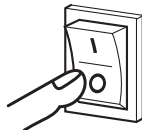
③ アース線を図のように接地してください。

⚠ 注意

- 使用する機器のなかには、アースが必要な製品があります。使用する機器の取扱説明書に従って、適切にアース処理をしてください。なお、本製品はアース付きコンセントに対応しておりますので、本製品からアースをとることも可能です。その場合には、必ず、入力用ACケーブルを使用のうえ、本製品を建物側アース付きコンセントに接続してください。
- 建物のコンセントから分岐コンセント（テーブルタップ、延長ケーブルなど）を経由して、2台以上の本製品を接続しないでください。建物側ブレーカが遮断するおそれがあります。
- 複数台の本製品を同時にご使用になりますと、建物側のブレーカが遮断するおそれがあります。複数台を設置される場合は、本製品の販売代理店までご相談ください。

5 電源投入前準備

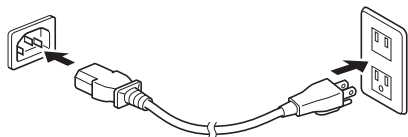
充放電切替スイッチ



- ① 充放電切替スイッチがON側になっていることを確認してください。

本体背面の
ACコネクタ

コンセント
(AC100V)



入力用ACケーブル
(付属品)

- ② 入力用ACケーブル（付属品）を本体背面のACコネクタとアース付コンセント（AC100V）に接続してください。

※付属のケーブル以外は使用しないでください。



注意

アースのないコンセントに接続する場合は必ず本体をアースに接続してください。（11ページ、「アースの取り方」参照）

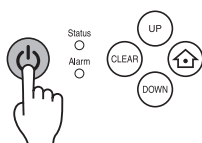
ブレーカ



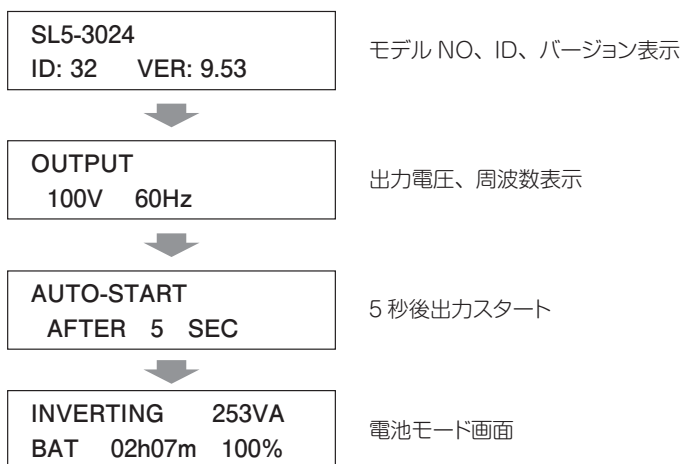
- ③ 本体背面のブレーカをONにしてください。

6 本体の電源を入れる

電源を入れる操作は電池モード (INVERTING) からになります。



- ① 本体コントロールパネルの電源ボタンを1秒以上押ししてください。
- ② 起動画面がスタートします。



*画面の数値は表示例です。

充放電切替スイッチ

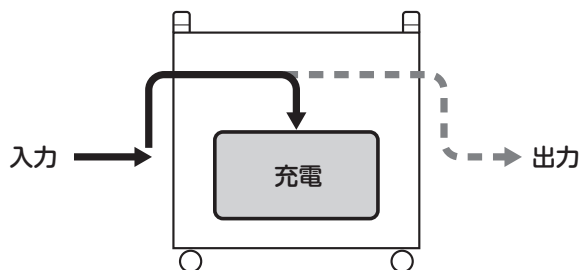


- ③ コントロールパネルの右側にある充放電切替スイッチをON側に押ししてください。
ONになりましたらランプが点灯します。
液晶画面の表示は約10秒後に充電モードに切り替わります。

*お住まいの地域に周波数を自動認識させます。
100%まで充電をおこなわなくても構いません。

7 充電モード(コンセントから充電する)

※充電時間、%表示はあくまで目安です。



※ 入力用ACケーブルが接続されていない場合はランプが点灯せず、充電もされません。

充放電切替スイッチ



- ① コントロールパネルの右側にある充放電切替スイッチを \square 側に押ししてください。
ONになりましたらランプが点灯します。
液晶画面の表示は約10秒後に充電モードに切り替わります。

※ 入力用ACケーブルが接続されていない場合はランプが点灯せず、充電もされません。

INVERTING	253VA
BAT	02h07m 100%

電池モード画面



約10秒後

CHARGING	60.0Hz
BAT	01h58m 20%

ページ1 入力周波数 満充電時間、%

CHARGING	60.0Hz
BAT	26.6V 0.0A

ページ2 入力周波数 内部蓄電池電圧値、電流値

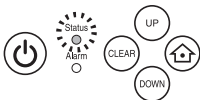
CHARGING	60.0Hz
AC	100.0V 2.5A

ページ3 入力周波数 使用電圧値、使用電流値

CHARGING	60.0Hz
	2.5A 253VA

ページ4 入力周波数 使用電流値、使用電力値

*画面の数値は表示例です。



- ② 充電が開始されます。
ステイタスランプ（緑）が点滅していることを確認してください。
充電レベルは液晶パネルで確認していただけます。

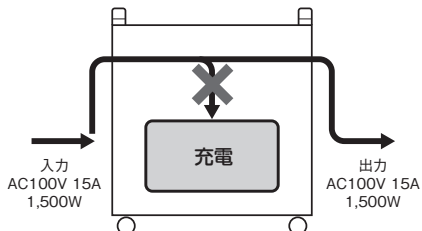
ご参考

充電レベルが 95%までの充電所要時間は、室内温度 25℃、接続機器が使用されていない状態で約 2.5 時間が目安です。

注意

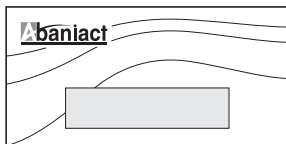
充電モード時にAC出力コンセントに接続された機器を使用されますと充電時間が長くなります。

- *使用電力量が1,500W近くなりますとほとんど充電はされません。
- *蓄電池の寿命に大きく影響を及ぼすため、使用電力量が1,500Wを超えての連続使用は絶対に行わないでください。



8 クイック充電(CHARGING)モード

※前回正常に終了され電源が切れている場合に有効



① 液晶画面が消灯していることを確認してください。

充放電切替スイッチ



② コントロールパネルの右側にある充放電切替スイッチを□側に押ししてください。

③ 充電モード (CHARGING) から起動 ONになりましたらランプが点灯します。

CHARGING	60.0Hz
BAT	01h58m 20%

※ 起動しましたら充電モードと同様の動きとなります。

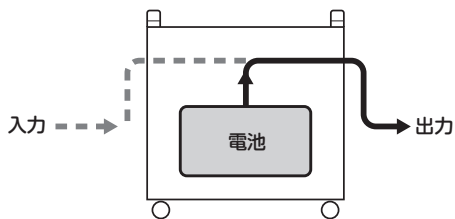
*画面の数値は表示例です。



内部機器の保護のため、冷却ファンが不定期に作動する場合があります。

9 電池モード(INVERTING 電池から使用する)

※同時に使用できる機器は1,500Wまでです。



電池モードの場合、出力側に接続された機器への電力供給は蓄電池からの供給のみとなり、充電はされません。

充放電切替スイッチ



- ① コントロールパネルの右側にある充放電切替スイッチをO側に押してください。ランプは消灯します。
- ② 電池から接続機器への出力が開始されます。ステイタスランプ(緑)が点灯していることを確認してください。電池レベルは液晶パネルで確認していただけます。

INVERTING	253VA
BAT	02h07m 100%

ページ1 使用電力値 残量時間 残量%

INVERTING	253VA
BAT	26.6V 0.0A

ページ2 使用電力値 内部電池電圧値 (DC)、電流値

INVERTING	253VA
	100.0V 60Hz

ページ3 使用電力値 使用電圧値 (AC)、使用周波数

INVERTING	253VA
	2.5A 253VA

ページ4 使用電力値 使用電流値、使用電力値

*画面の数値は表示例です。

BATTERY LOW VOLTAGE !

約25秒後



- ③ 電池残量が0分、0%となった場合には「BATTERY LOW VOLTAGE!」と表示され、約25秒後に電源が自動的に切れます。
*なお充電モードへはいつでも切替が可能です。早めの充電を心がけてください。
- ④ 再度充電モードに切り替え充電をおこなってください。

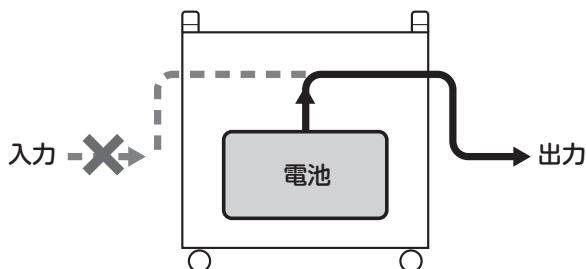
⚠ 注意

上記状態のまま長時間放置しないでください。
長時間ご使用にならない場合は20ページ「**12**長時間ご使用にならない場合の取り扱いについて」をお読みいただき必ず手順をお守りください。
お守りいただけない場合は再度充電ができない可能性があります。

⚠ 注意

内部機器の保護のため、冷却ファンが不定期に作動する場合があります。

10 停電モード



CHARGING 60.0Hz
BAT 01h58m 20%



自動的に切替

INVERTING 253VA
BAT 02h07m 100%

- ① 充電モード (CHARGING) 時に接続されたAC入力ケーブルからの電力が途絶えた場合は自動的に電池モード (INVERTING) に切り替わります。

*画面の数値は表示例です。

INVERTING 253VA
BAT 02h07m 100%



自動的に切替

- ② 電力が復旧時には自動的に充電モード (CHARGING) に復帰します。
充放電切替スイッチを電池モード (INVERTING) に切り替えないでください。

*画面の数値は表示例です。



注意

本製品はUPS (無停電電源装置) ではありません。
充電モード (CHARGING) から電池モード (INVERTING) へと切り替わる場合、約30msec (ミリ秒) の瞬断時間が生じます。
接続する機器の瞬断に対する許容時間を確認のうえで使用ください。

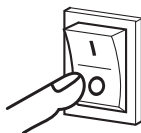


注意

内部機器の保護のため、冷却ファンが不定期に作動する場合があります。

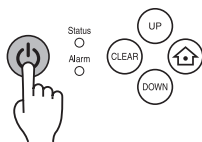
II 本体の電源を切る

充放電スイッチ

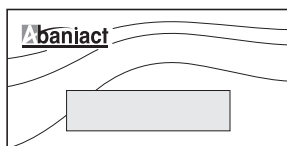


- ① 充放電スイッチをⓀ側（電池モード INVERTING）にしてください。

※ 充電モード（Ⓛ側 CHARGING）では本体電源は切れません。



- ② 電源ボタンを10秒以上長押ししてください。



- ③ 液晶画面が消灯したことを確認してください。

12 長時間ご使用にならない場合の取り扱いについて

※常時充電モード(CHARGING)でのご使用の場合を除く

■ 1ヶ月以上ご使用されない場合

・満充電後電源を切り、ブレーカも切ってください。

■ 1年以上ご使用されない場合

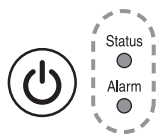
・1年ごとに満充電し電源を切り、ブレーカも切ってください。



長時間ご使用にならない場合は必ず上記手順をお守りください。
お守りいただけない場合は再度充電ができない可能性があります。

13 故障かなと思ったら

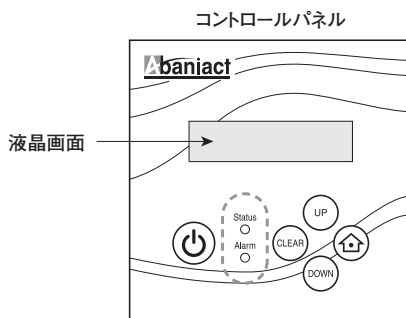
■ ステータスランプ、アラームランプの動作内容



項目		ステータスランプ(緑)	アラームランプ(赤)
充電モード	充電中	点滅	消灯
	充電完了	消灯	消灯
	使用電力オーバー	点灯	点滅
電池モード	通常	点灯	消灯
	使用電力オーバー	消灯	点滅

■ 液晶画面エラー表示時のランプ動作内容

液晶画面エラー表示項目	ステータスランプ(緑)	アラームランプ(赤)
OVER-LOAD	消灯	点滅
TRANSFORMER OVER-TEMPERATURE	消灯	点滅
HEAT-SINK OVER-TEMPERATURE	消灯	点滅
OUTPUT ERROR	消灯	点灯
BATTERY LOW VOLTAGE	消灯	消灯
BATTERY OVER VOLTAGE	消灯	点灯
AC OVER-CURRENT	消灯	点灯



■ 対処方法 … 故障かなと思われたときは下記内容をご参照ください。

< 液晶画面エラー表示に下記内容が表示された場合 >

液晶画面エラー表示項目	エラー内容	対処方法
OVER-LOAD	使用電力オーバー	1.使用している電気機器を外す 2.エラーの表示が消えるまでCLEARボタンを押し続ける。 3.電源ボタンを押す。
TRANSFORMER OVER-TEMPERATURE	内部トランス温度異常	1.使用している電気機器を外す。 2.充放電切替スイッチを \odot 側にする。 3.吸排気口が塞がっていないかを確認する。 4.1時間後にエラーの表示が消えるまでCLEARボタンを押し続ける。 5.充放電切替スイッチを \square 側にする。 6.電源ボタンを押す。
HEAT-SINK OVER-TEMPERATURE	内部ヒートシンク温度異常	1.使用している電気機器を外す。 2.充放電切替スイッチを \odot 側にする。 3.吸排気口が塞がっていないかを確認する。 4.1時間後にエラーの表示が消えるまでCLEARボタンを押し続ける。 5.充放電切替スイッチを \square 側にする。 6.電源ボタンを押す。
OUTPUT ERROR	出力電圧低下、電流オーバー	1.使用している電気機器を外す。 2.エラーの表示が消えるまでCLEARボタンを押し続ける。 3.電源ボタンを押す。
BATTERY LOW VOLTAGE	内部蓄電池電圧低下	1.ブレーカがONである事を確認する。 2.AC電源に接続する。 3.充放電切替スイッチを \square 側にする。
BATTERY OVER VOLTAGE	内部蓄電池電圧オーバー	1.AC入力ケーブルをコネクタから外し、ブレーカをOFFにする。
AC OVER-CURRENT	AC入力電流オーバー	1.AC入力ケーブルをコネクタから外し、ブレーカをOFFにする。

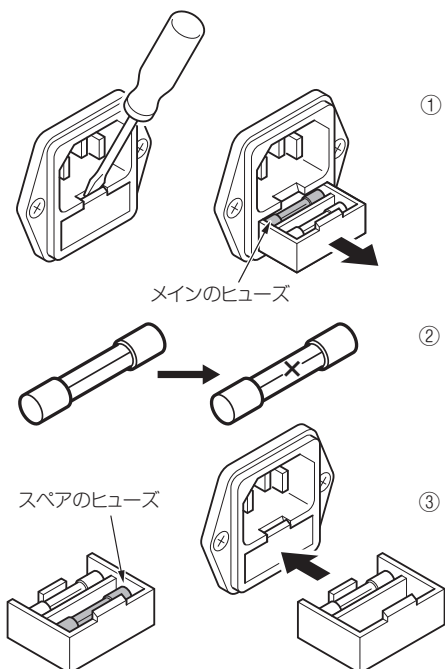
項目ごとの対処をおこない、CLEARボタンを押してもエラーが解除されない、解除されたが再度エラー表示が出る場合は、直ちに使用を中止し、必ず本製品の電源とブレーカをOFFにし、接続されているケーブルなどを全て抜いた上で販売店にご連絡ください。

< 下記現象が生じた場合 >

現象	原因	対処方法
電源ボタン押しても電源が入らない	電源ボタンをうまく押せていない	電源ボタンを1秒以上長押しする
	ブレーカが切れている	ブレーカを入れる
電池モードから充電モードに切り替わらない	AC入力ケーブルが外れている	AC入力ケーブルをコンセントに挿入する
	ヒューズが切れている	ヒューズを交換する <small>下記、ヒューズの交換手順をご参照ください。</small>
電池モードで電気が出ない	充電レベルが0%になっている	クイック充電をする <small>P16をご参照ください。</small>
	充電レベルが0%になっている	クイック充電をする <small>P16をご参照ください。</small>
AC入力ケーブルから充電できない	停電している	復旧時に充電をする
	AC入力ケーブルが抜けている	接続を確認する
	ヒューズが切れている	ヒューズを交換する <small>下記、ヒューズの交換手順をご参照ください。</small>
充電モード時電源ボタンはONとなるがピーピーとエラー音が断続的に発生する	背面ブレーカがOFFになっている	背面ブレーカをONにしてください

上記対処で現象が解消しない場合は、直ちに使用を中止し、必ず本製品の電源とブレーカをOFFにし、接続されているケーブルなどを全て抜いた上で販売店にご連絡ください。

■ ヒューズの交換手順



はじめに

- ・本体の電源、ブレーカをOFFにしてください。
- ・AC入力ケーブルを本体から抜いてください。

- ① AC入力コネクタからヒューズボックスを取出してください。

左図のように、切り込みにマイナスドライバー等を差し込み引き出してください。

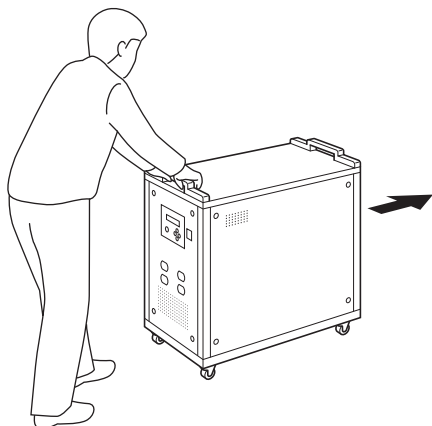
⚠ 中のヒューズに傷をつけないようご注意ください。

- ② 取出したヒューズボックスからまずメインのヒューズを外し状態を確認してください。

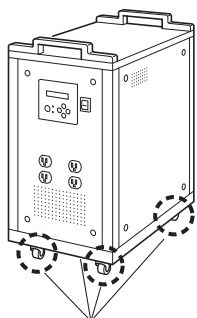
左図のようにヒューズが切れていた場合は、③以降の手順にお進みください。

- ③ ヒューズボックスからスペアのヒューズに交換してください。

14 本体の移動



- ① 移動の際は、前面（コントロールパネルがある面）を手前にして、両手で押しながら移動してください。



- ② 移動後、キャスターのロック（4ヶ所）をしてください。

必ず4ヶ所すべてのキャスターをロックしてください。

⚠ 注意

- 必ず本体の電源をOFFにしてから移動してください。（ブレーカを落とす必要はありません）
- 必ずケーブルを抜いて、配線を外してから移動してください。
- 安全のため、ゆっくり移動してください。
- 段差がある場所、路面に凹凸がある場所での移動の際は、特にご注意ください。衝突や転倒により、故障、ケガの原因になるおそれがあります。
- ハンドル部分を持って本体を吊り上げないでください。
本体部分が外れて、落下するおそれがあります。
- 運搬する場合は、必ず専用器具を使用してください。
重量物のため、ケガ、腰痛の原因となります。
- 本製品を未梱包の状態で台車に乗せて運搬しないでください。
本体が台車から落下する場合があります。

15 お手入れ方法

- お手入れの際は、電源をOFFにしてください。
- 本体の汚れは固く絞った布でふき取ってください。
- 入力および出力コードは、乾いた柔らかい布で汚れを落としてください。
- 表面パネルについたホコリは、掃除機で吸い取ってください。

注意

- ベンジン、アルコールやシンナーは使用しないでください。
プラスチック部品を傷めるおそれがあります。
- コントロールパネル、コンセントおよびコネクタに水や洗剤がかからないようにしてください。

16 製品仕様

項目		仕様
品番		GAA24-2300M-HJ
種類 (セルタイプ)		リン酸鉄リチウムイオン
取得認証		CE、TUV-S
電池容量		2.3kWh(使用可能容量1.5kWh)
定格出力		1500W(最大)
交流入力	相数	単相2線(アース付)
	電圧	AC90~110V
	電流	10A以下
	周波数	50/60Hz ±4Hz
	充電方式	定電流・定電圧制御
	充電時間	0-95% 約2.5時間
	ACケーブル	3Pプラグアース付 単相2線 1.5m 15A
	バイパス出力	15A
交流出力	相数	単相2線(アース付)
	電圧	100V ±3%
	電流	15A
	周波数	50/60Hz ±3Hz(自動切替)
	出力波形	正弦波
	出力端子	アース付コンセント×4口
パネル	ディスプレイ部	モノクロ、バックライト緑
	SOC表示 (電池残量)	0~100%
	残量時間表示	**h**m
	状態表示	英語表記
環境条件	動作温度	0℃~40℃
	動作湿度	15~85%(結露なきこと)
充電スイッチ		手動式(停電時自動切替)
停電時切替時間		約30ms
寿命		1500サイクル(サイクル試験合格製品)
本体質量		約88kg
外形寸法		330(W)×680(H)×640(D)mm

■ 消費電力 持続時間の目安

〈 家庭 〉

冷蔵庫	600L	180W	約 8 時間
テレビ	42型 液晶	190W	約 8 時間
	42型 プラズマ	385W	約 4 時間
PC	15.6型ノート	120W	約 13 時間
	23型デスクトップ	132W	約 11 時間

〈 店舗 〉

POS	小型システム	113W	約 13 時間
	大型システム	312W	約 5 時間

〈 オフィス 〉

PC	モバイルノート	65W	約 23 時間
----	---------	-----	---------

■ 寸法図

